

## 009 洗礼者(バプテスマ)ヨハネの誕生

ルカによる福音書 1 : 57~66、ルカによる福音書 1 : 67~80

### ▶洗礼者ヨハネの誕生 (ルカによる福音書 1 : 57~66)

57 さて、月が満ちて、エリサベトは男の子を産んだ。58 近所の人々や親類は、主がエリサベトを大いに慈しまれたと聞いて喜び合った。

59 八日目に、その子に割礼 (→神との契約のしるしで、律法によれば、すべてのユダヤ人男子は、神に属していることを示すために、性器の包皮を切除した→創世記 17 : 9~14、レビ記 12 : 3) を施すために来た人々は、父の名を取ってザカリアと名付けようとした。

60 ところが、母 (のエリサベト) は、「いいえ、名はヨハネとしなければなりません」と言った。

61 しかし人々は、「あなたの親類には、そういう名の付いた人はだれもいない」と言い、

62 父親に、「この子に何と名を付けたいか」と手振りで尋ねた。

63 父親は字を書く板 (→木の板に溶かしたロウを塗って作った) を出させて、「この子の名はヨハネ」と書いたので、人々は皆驚いた。

64 すると、たちまち (祭司) ザカリアは口が開き、舌がほどけ、神を賛美し始めた。

65 近所の人々は皆恐れを感じた。そして、このことすべてが、ユダヤの山里中で話題になった。

66 聞いた人々は皆これを心に留め、「いったい、この子はどんな人になるのだろうか」と言った。この子には主の力が及んでいたのである。

### ▶ザカリアの預言 (ルカによる福音書 1 : 67~80)

→ザカリアの賛歌 (67~79 節) : ベネディクトゥス Benedictus (ラテン語)

67 父ザカリアは聖霊に満たされ、こう預言した。

68 「ほめたたえよ、イスラエルの神である主を。主はその民を訪れて解放し、

69 我らのために救いの角を、／僕ダビデの家から起こされた。

→未来的 (預言的) 完了形

→救いの角 : メシア⇒イエス・キリスト

70 昔から聖なる預言者たちの口を通して／語られたとおりに。71 それは、我らの (霊的な) 敵、／すべて我らを憎む者の手からの救い。72 主は我らの先祖を憐れみ、／その聖なる契約を覚えていてくださる。73 これは我らの父アブラハムに立てられた誓い。こうして我らは、74 敵の手から救われ、／恐れなく主に仕える、75 生涯、主の御前に清く正しく。

→ (創世記 22 : 16~18) 御使いは言った。「わたしは自らにかけて誓う、と主は言われる。あなたがこの事を行い、自分の独り子である息子すら惜しまなかったのも、あなたを豊かに祝福し、あなたの子孫を天の星のように、海辺の砂のように増やそう。あなたの子孫は敵の城門を勝ち取る。地上の諸国民はすべて、あなたの子孫によって祝福を得る。あなたがわたしの声に聞き従ったからである。」

76 幼子よ、お前 (洗礼者ヨハネ) はいと高き方 (→イエス・キリスト、神の子→ルカによる福音書 1 : 35) の預言者と呼ばれる。主に先立って行き、その道を整え、77 主の民に罪の赦しによる救いを／知らせるからである。78 これは我らの神の憐れみの心による。この憐れみによって、／高い所からあけぼのの光が我らを訪れ (→メシア到来→イザヤ書 60 : 19)、79 暗闇と死の陰に座している者たちを照らし、／我らの歩みを平和の道に導く。」

→ (イザヤ書 60 : 19) 太陽は再びあなたの昼を照らす光とならず／月の輝きがあなたを照らすこともな

い。主があなたのとこしえの光となり／あなたの神があなたの輝きとなられる。

80 幼子は身も心も健やかに育ち、イスラエルの人々の前に現れるまで荒れ野（→エルサレムと死海の間にあるユダの山地近辺の荒野）にいた。

→アハブがイスラエル王国の王（在位：BC874～853/869～850年）であったとき、預言活動を開始したエリヤは「毛衣を着て、腰には革帯を締め」（列王記下1：8）とあります。正に洗礼者ヨハネは、預言者エリヤと同じ格好をして、荒れ野で生活をしていました。

**【参考】ユダ王国、北イスラエル王国の歴代王**

	ユダ王国／ユダ／南王国／首都(主都)エルサレム：年号はすべてBC(紀元前) 左年号XXX-YYY：日本聖書協会()内年号：ウィリアム・オルブライト説		北イスラエル王国／イスラエル／北王国／首都サマリア：年号はすべてBC(紀元前) 左年号XXX-YYY：日本聖書協会()内年号：ウィリアム・オルブライト説
イスラエル分裂王国時代の歴代王	★レハブアム：931-913 (922-915) ←在位期間、以下同じ	ダビデ王朝	★ヤロブアム：931-910 (922-901) ←在位期間、以下同じ
	★アビヤム(アビヤ)：913-911 (915-913)	ダビデ王朝	★ナダブ：910-909 (901-900) ⇒暗殺
	☆アサ：911-870 (913-873)	ダビデ王朝	★バシヤ：909-886 (900-877)
	☆ヨシャファト：870-848 (873-849)	ダビデ王朝	★エラ：886-885 (877-876) ⇒家臣ジムリにより暗殺
	★ヨラム：848-841 (849-842)	ダビデ王朝	★ジムリ：885.7日間 (876.7日間) ⇒焼身自殺
	★アハズヤ：841 (842) ⇒北イスラエル王国のイエフにより暗殺	ダビデ王朝	★オムリ：885-874 (876-869) オムリ王朝
	★アタルヤ(女王)：841-835 (842-837) ⇒大祭司ヨヤドにより暗殺	-----	★アハブ：874-853 (869-850) ⇒イスラエル王国随一の暴君 オムリ王朝
	☆ヨアシユ：835-796 (837-800) ⇒配下により暗殺	ダビデ王朝	★アハズヤ：853-852 (850-849) オムリ王朝
	☆アマツヤ：796-766 (800-783) ⇒暗殺	ダビデ王朝	★ヨラム：852-841 (849-842) オムリ王朝
	☆ウジヤ(アザルヤ)：781-740 (783-742)	ダビデ王朝	☆イエフ：841-814 (842-815) ⇒イスラエル王国唯一の名君 イエフ王朝
	☆ヨタム：740-736 (742-735)	ダビデ王朝	★ヨアハズ：814-798 (815-801) イエフ王朝
	★アハズヤ(アハズ)：736-716 (735-715)	ダビデ王朝	★ヨアシユ：798-783 (801-786) イエフ王朝
	☆ヒゼキヤ：716-687 (715-687)	ダビデ王朝	★ヤロブアム2世：783-743 (786-746) イスラエル王国の絶頂期 イエフ王朝
	★マナセ：687-642 (687-642)	ダビデ王朝	★ゼカルヤ：743.6か月間 (746.6か月間) ⇒家臣シャルムにより暗殺 イエフ王朝
	★アモン：642-640 (642-640) ⇒地の民により暗殺	ダビデ王朝	★シャルム：743.1か月間 (745.1か月間) ⇒ゼカリヤ殺害し王位につく、暗殺
	☆ヨシヤ：640-609 (640-609)	ダビデ王朝	★メナヘム：743-738 (745-738)
	★ヨアハズ：609.3か月間 (609.3か月間)	ダビデ王朝	★ベカフヤ：738-737 (738-737) ⇒侍従ベカにより暗殺
	★ヨヤキム：609-598 (609-598)	ダビデ王朝	★ベカ：737-732 (737-732) ⇒家臣だったホシェアにより暗殺
	★ヨヤキン：598.3か月間 (598.3か月間)	ダビデ王朝	★ホシェア：732-723 (732-722)
★ゼデキヤ：598-587 (598-587) →旧姓：マカヤ(列王記下24：17)	ダビデ王朝	☆：神に従った良い王／★：悪い王	

出典：聖書 Navi Active